



## 新たな年、まとめの学期！！

新年あけましておめでとうございます。令和2年、2020年が幕開けとなりました。今年は子年、十二支の最初の年であり、繁栄をもたらす年でもあります。今年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう祈念いたします。

さて、皆さんがこれから活躍する社会について考えてみたいと思います。

アメリカニューヨーク市立大学のデビッドソン教授が数年前に次のように未来を予測しました。「現在の小学生たちの約60%は、将来、『現在はまだ、存在すらしていない仕事』に就くだろう。また、英国オックスフォード大学のオズボーン准教授は「今後10年～20年程度で、約47%の仕事が自動化され、AI（人口知能）に雇用を奪われるだろう」と予測を発表しました。



また、2011年に始まった「ロボットは東大に入れるか」（東ロボ）プロジェクトはいまだに東大の入試問題で合格点を取っていませんが、近い将来目的を達成する可能性が高いようです。これらのことから、仕事はますますロボットにとってかわられる時代になりそうです。

皆さんの活躍する時代は多くのAIロボットが様々な場所で使われていることでしょう。人間はAIにとってかわられるのでしょうか。もちろん人間にしかできない事や、人間の強みもあります。それは

- ・自分の意見を述べる（記述式問題に強い）
- ・物事の意味や目的を考える
- ・倫理観（何が正しいのか）を与える
- ・板挟みの状況を調整する

などです。一人一人が未来の創り手として、お互いを尊重し、協働し、しっかりとした考えを持ち、何が正しいのかを判断し行動すること。日常の生活でこそ培われるものです。明るい未来を共に創造して行きましょう。

さて、3学期はまとめの学期です。4月からの挑戦での成長を誇りに、次のことに取り組んでいきましょう。

- ・「お互いに認め合い、尊重し合える学校・学級」（生徒会長の所信）
- ・それぞれの目標に向かって学び続ける（学校教育目標）
- ・あたり前をびっくりするくらいちゃんとする（四季中ABC）
- ・時を守り、場を清め、礼をただす（四季中TPP）
- ・みんなで感動の卒業式をつくりあげましょう。

冬には雪が降り、多くの生物に試練を与えます。その試練があるからこそ花は美しく咲くのです。2年前に引退したカーブの黒田博樹さんの座右の銘は「雪に耐えて梅花麗し」です。3年生は特に受験に向かって今が大切な時です。仲間とともにこの受験の時期を乗り越えて大きく成長してもらいたと思います。そして、その成果とともに、3月12日には堂々とした姿で卒業を迎えてもらいたと思います。



皆さんにとって飛躍の年なることを期待しています。～始業式校長式辞

## 生徒会役員がリーダー研修会を行いました。

12月25日と27日の2日間、生徒会役員がリーダー研修会を行いました。前役員からの引継ぎのあと、新メンバーでどのような学校をつくっていききたいかなど、熱心に討議を行いました。また、2月28日（金）に予定している3年生を送る会の企画も立てました。また、その成果として3学期始業式の前に校歌斉唱の練習をリードし、誇りをもって歌おうと力強い呼びかけも行いました。



## 台湾基隆市との交流プロジェクトがはじまります

廿日市市と台湾基隆市（キールン市）の交流事業が3年前に始まりました。お互いの都市を訪問し、学校訪問やホームステイを通して中学生同士の交流を深めます。本年度は基隆市の中学生10名が1月31日から5日間、廿日市市へ滞在します。受け入れは四季が丘中学校に4名、七尾中学校へ6名です。英語の授業や日本文化体験学習などでグローバルマインド（お互いの良さを認め合い協働する力）を培っていききたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

## 先生も働き方改革で元気ハツラツ！！

四季が丘中学校の先生は、授業に部活動に、進路相談に熱心に取り組んでいます。しかし、毎日夜遅くまで授業の準備や家庭との連携などが続き、疲れがたまっています。明るい笑顔で元気ハツラツと授業を行うために、現在「働き方改革」を進めています。行事の見直しや部活動の時間の縮減、会議や打ち合わせの工夫などです。また、少なくとも週に1日は早く帰る日を設けて疲労回復に努めています。（早くといっても午後7時です）

★ 放課後の連絡は緊急をのぞいて6時までにお願いします。

地域・ご家庭の皆様のご理解とご協力をお願いします。（学校長）

